



# ここでも働いています！

横浜市では、障害のある人の雇用<sup>こよう</sup>の場として、公共施設<sup>こうきょうしせつ</sup>を活用しています。

市庁舎3階の「marine blue」<sup>まりん ぶるー</sup>もその一つですが、区役所や病院などにもカフェや売店が設置されています。

ショップでは障害のあるスタッフが働き、福祉事業所で作ったパンなども販売しています。

令和3年2月には、JR関内駅北口高架下に「café ツムギ station at Yokohama Kannai」<sup>こうかした かぶえ すてーしょん あつと よこはま かんない</sup>がオープンしました。こちらのカフェでは、分身ロボット「OriHime」<sup>ぶんしん おりひめ</sup>を利用した、新たな働き方を進めています。

難病や障害のあるスタッフが、PC やタブレット、スマートフォンなどで操作することにより、自宅に居ながらにして接客を行っています。

まちなか  
街中に何気なくあるお店が、実は障害のある人の働く場だったりします。  
ぜひ訪れてみてください！

●横浜市ホームページ  
ふれあいショップ



●(株) JR 東日本クロスステーションホームページ  
café ツムギ station at Yokohama Kannai



分身ロボット OriHime